

平成21年6月11日
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
名古屋市交通局
名古屋鉄道株式会社

IC乗車券の相互利用サービスの検討を開始しました

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）、東海旅客鉄道株式会社（JR東海）、名古屋市交通局及び名古屋鉄道株式会社（名鉄）の4者は、JR東日本の「Suica」（*1）、JR東海の「TOICA」（*2）、名古屋市交通局及び名鉄等が導入予定のIC乗車券（*3）による相互利用サービスについて、平成24年度の実現を目標に検討を開始しました。

今後4者は、名古屋圏の鉄道・バスをご利用されるお客さま並びに名古屋圏・首都圏間をご旅行されるお客さまの利便性向上を目指し、相互利用の実現に向けた諸課題の整理を進めてまいります。

- （*1）「Suica」は、平成13年11月にIC乗車券のサービスを開始。平成16年3月の電子マネーサービスの開始に加えて、平成19年3月の首都圏ICカード相互利用サービスの開始等、相互利用の拡大を推進。
- （*2）「TOICA」は、平成18年11月にIC乗車券のサービスを開始。平成20年3月には「Suica」等との相互利用に加えて、新幹線用のICサービスである「EX-ICサービス」との連携による「IC乗継サービス」を開始。平成22年春には電子マネーサービスも開始予定。
- （*3）平成22年度第4四半期にIC乗車券及び電子マネーのサービスを開始予定。

「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。